



【主な内容】

/// ふるさとの環境自慢 ///
 朝日町乙坂「イチヨウの木の清水(しょうず)」
 /// エッセイ ///
 「私の山登り」鍛治哲郎 さん
 /// 特集 ///
 《環境にやさしい商品を考える》
 /// トピックス ///
 環境ふくい推進協議会事業概要

表紙写真/「ケナフ」
 (撮影/遠藤 修子)

●ふるさとの環境自慢

「イチヨウの木の清水(しょうず)」 朝日町乙坂



鯖江市内から国道417号線を越前海岸へ向かって、朝日大橋の手前で右折し、広域農道から主要地方道福井・朝日・武生線に入る。そして、天王川をわたると、すぐ左手に見えるのが乙坂の集落。乙坂山の南山麓に位置していて、隣はもう清水町。

この乙坂の集落には、「イチヨウの木の清水」と呼ばれる湧き水がある。のどかな集落の中に立ち並ぶ家々の間の奥まったところに湧き出ている。水の流れ出る音がしなければ、気付かずに通り過ぎてしまうほどひっそりとした場所だ。

地元の人々の生活に密着した湧き水で、私たちが訪れたときにもやかんが冷やしてあり、近所のおばさんが畑で採れたばかりの野菜を洗いにやってきた。

清水が流れ出る崖を見上げると、生い茂る草木の中に、乙坂山のふもとの傾斜地にしっかりと根を張ったイチヨウの大木が立っている。

言い伝えによると、昔、豊臣秀吉が乙坂の風景を見にきたとき、この清水の水を飲み、あまりにおいしかったので、記念にイチヨウの幼木を植えたという。

秀吉が、この清水を飲んだのは、信長に従って、朝倉氏を攻め滅ぼすためにやってきたときだろうか。それとも、信長亡き後、柴田勝家と覇権を争って、北の庄城を攻めたときだろうか。

それはさておき、この乙坂には、イチヨウの木の清水のほかにも水が湧き出しているところがある。近くの大洗磯崎神社は、乙坂山への登山道の入り口となっているが、ここにも水が湧き出している。

長い長い石段を登っていくと、境内に長寿のご利益があるという水がある。夏でも涸れたことがないという。

集落の中を歩いていると、あちこちから、水の流れ落ちる涼やかな音が聞こえてくる。ひとつの湧き水を過ぎるとまた次の湧き水の音が、まるで輪唱のように耳に入ってくる。

真夏の太陽のもと、涼を求めて、冷たい清水とその奏でる音色を訪ね歩くのも、またよいものではないでしょうか。



福井駅前から、京福バス 西田中・宿堂線で乙坂バス停下車(徒歩約10分)。

★ふるさとの環境自慢募集中！！★

皆さんの自慢の故郷で1ページを飾りませんか。

1000字程度 of 原稿に地図・写真を添付して応募してください。場所の紹介だけでも結構です。採用された方には記念品をお送りします。

●エッセイ

「私の山登り」

東北北海道地区国立公園・野生生物事務所 鍛治哲郎 さん

経 歴

1949年富山県黒部市生まれ。
 北海道大学農学部を卒業後、環境庁職員となり、主に自然保護行政にかかわる。
 現在、東北北海道地区国立公園・野生生物事務所 所長。



なぜ山に登るのかという問に対する答えとして、かの有名なマロリーの言葉は別格として、よく聞くのは、「登っているときは苦しくて二度と山なんか来るまいと思うが、頂上からの景色を見るとその思いも吹っ飛んでまた登りたくなる。」というものである。はたしてそうか。私の場合は苦行のために山へ行くのではないから、登りが苦しさだけなら行かない。登っているときも十分楽しい。

マラソンランナーをみていると、トップでゴールする者は平然としているのに対し、順位が後になるほど今にも倒れそうな形相をしている。山もすいすい登っているときは一種のハイの状態になっているのか爽快である。そんなときは余裕があるから周りがよく見える。沢沿いはみずみずしい草花や大きな広葉樹が多く、小鳥のさえずりがこちよい。尾根筋を登るときは次第に展望が開けてきてわくわくする。標高や地形による植生の変化も興味深い。だから効率よく標高をかせぐことができる急登は嫌ではない。

天候や地形によって風景の変化がより劇的な場合は感動も大きくなる。霧が徐々に晴れていくときや県境の小原峠からの白山の勇姿など、今まで見えなかったものが徐々にあるいは突然現れたときである。

「森林は風景の衣装である。」という有名な林学者の言葉があったと思うが、山の風景は、地形とそれを覆う植生からなるといっていいたいだろう。雪をかぶると山の格がさらに上がる。人工林より自然林の方が当然いい。そして人工物は視野にないに越したことはない。特に電線、電柱、山腹工、道路など線状のものは、視野にしろ割合は少ないがうるさく雑然とした印象を与える。名画の真ん中に線を書き入れたようなものである。

さらに好みをいえば、いきなり登山口から歩き始めるというのはちょっと味気ない。秋の日ひなびた山里を歩いていくのもいいものだ。林道を経て分け入る山も多い。炎天下の砂利道を延々歩かされるのはありがたないが、適当な距離の林道歩きは悪くない。険しい山道をさんざん歩いた後に林道に出たと

きはほとんどの場合、もう足下を気にすることもない。仲間と談笑しつつ、1人瞑想に耽りつつ、各人が勝手に歩けばよい。大概は、まずは風呂にするかあるいはビールが先かなどとたわいのないことを考えている。こんな林道歩きも含め、自宅を出てから山に入るまでの道中にも楽しみ、旅の要素があれば山はいつでも充実したものになる。

だから、例えば、別当合から登る白山と松尾寺から登る青葉山を比べると、山としては白山の方が断然大きく立派だが、麓の集落、里山、名刹を歩いていく青葉山の味わいも十分魅力的である。また、白山山系の中であれば、私は市ノ瀬からチブリ尾根を登る別山が好きだ。しばらく河原を歩いてとりつくチブリ尾根は、まずトチの大木に圧倒される。登るにつれブナ、カエデからダケカンバに変わっていく樹林の美しさは、他に類を見ない。高さでは白山に及ばない別山であるが、その姿はすっきりとしていて十分アルペン的であり、人が少ないのも私の好みである。一方、別当合からだと森林の一番いいところは車で通りすぎてしまっ、山の魅力は半減する。立山や富士山はこれの極端な例である。

最近車で高いところまで登って歩き出すことが多く、便利さと引き替えに安易な山登りをしていると反省している。私なりの今後の目標としては、単なるピークハンティングではなく、一球入魂型、終わった後、お釈迦様の掌で遊ばせてもらった孫悟空の気分になるような山歩きを心がけたい。

もう一つは、やはり、ヨーロッパアルプスや低くてもいいからヒマラヤの夢は持ち続けたいと思う。心配なのは体力である。ちなみに、ある山岳会の機関誌に載っていた小論文によれば、8千メートル峰に登ろうと思う人は、最低限、標高差1000メートルを息を切らせる事なく2時間以内で登ることができる体力が必要だそうである。1000メートルといえば刈込池から三の峰ですぞ、同好の方々へ参考まで。

◆特集 環境にやさしい商品を考える

今やテレビCMの定番。

「地球にやさしい〇〇」、
「〇〇は環境にやさしい」。
では、この言葉の意味は、
そして、使われ方は……。

「目にやさしい」、「お肌にやさしい」、「胃腸にやさしい」そして「街にやさしい」。
「やさしい」の範囲は広がる一方。そして、その意味も次第にわかりにくくなってきている。

◆「環境にやさしい」とは？

環境にやさしい商品と聞いて、何が頭に浮かびますか。

リサイクルのティッシュペーパーやトイレトペーパー、石油製品を使わない天然洗剤、省エネ型家電製品…。

環境にやさしいとされる商品は、ちまたに氾濫しているが、「環境にやさしい」とは、どういうことだろうか。

普段、私たちが使ったり、消費したりしているものの中から、環境にやさしい商品について考えてみたい。

◆環境にやさしい商品の質と値段

ものを買うとき、何を基準に選ぶかというと、ほとんどの人が「価格」と「品質」をあげるだろう。

では、まず、日常生活の必需品「トイレトペーパー」について、価格と品質を比較してみよう。

トイレトペーパーは使用する原料から、バージンパルプ100パーセントのものと古紙パルプ配合のものに分類できる。

さて、売場に立ったあなたは、一体どちらを手にするだろうか。

「私はやわらかくて身体にやさしいものがいいから、バージンパルプ百パーセントと決めているの。」という人もいれば、「たとえ紙質が少し硬めでも、古紙100パーセントがいい。」という人もいるだろう。

このように、バージンパルプ100パーセントのトイレトペーパーは紙質がやわらかくて使用感がよいが、古紙が入っているものは紙質が硬めで使用感の面からはバージンパルプ100パーセントに劣るという評価をすることが多い。「環境にやさしい」と「身体にやさしい」の間には、少しギャップがあるということか。

では、価格の面ではどうだろうか。

近所のスーパーで比較してみた。

A社	バージンパルプ100%	1.08円/m
B社	バージンパルプ100%	0.60円/m
C社	再生紙100%	0.85円/m

1メートル当たりの値段が最も安いものはバージンパルプ100パーセントで約60銭、次に再生紙100パーセントのもの、一番高いのは高級バージンパルプ100パーセントのものだった。再生紙利用のものが最も安くならない理由については改めて考えるとして、あなたは3つのうちのどれを選びますか。

次に飲み物で比較してみよう。

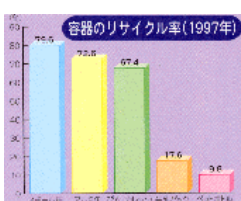
果汁飲料、清涼飲料、ビール、お酒等が様々な容器に入って売られているが、今回はビールで比較してみる。

市販のビールの容器は、アルミ缶とガラスびんの2種類。いずれも、容器は回収されて再利用される。

本来なら、小びん(334ミリリットル)と缶ビール(350ミリリットル)で比較すべきだが、公表されたデータがないため、ここでは、大びん(633ミリリットル)と缶ビール(350ミリリットル)で比較する。ある学会誌(注1)によると、ビール1リットル当たりの処理コストは、缶が5.6円、びんが1.3円で缶の方が4倍以上高い。また、容器の製造・加工・運搬・洗浄などに要するエネルギーは、1リットルあたり、缶が3600キロカロリー、びんは810キロカロリーでやはり缶の方が負荷が大きいということになる。

現在、リターナブルびんの使用を進めているビールメーカーA社に問い合わせたところ、大びん、中びん、小びんともに回収率は95%を上回っているとのこと。また、A社では、出荷したびんが回収されて、次に出荷されるまでのサイクルが約4ヶ月、年間3回転で、耐用年数は、平均して8年ということである。(残念ながら、容器のリサイクルにかかるコスト等は公表できる段階ではないとのことであった。)

あるおとうさんの「ビールはびんに限る。」という声と、「かさばって困る。」というおかあさんの声を紹介し、みなさんの判断にゆだねたい。



◆いろんな材質の飲料容器

次に、飲料容器一般についてみる。

スチール缶、アルミ缶、ペットボトル、ガラスびん、紙パックいずれも、現在ではリサイクルが可能。

リサイクル率を比較すると、早く市場に登場したスチール缶やアルミ缶、ガラスびんは、すでに回収の体制が出来上がっているため、リサイクル率はかなり高い。

一方、紙製の牛乳パックは、スーパーの店先など、回収しているところが限られているためか、リサイクル率はあまりよくない。やはり、可燃ゴミとして出されることが多いのか。

また、ペットボトルはその手軽さが受けて、最近急速に需要を伸ばしているが、リサイクル率は他の容器に比べて低い。それでも、容器包装リサイクル法の施行(97年4月)により、わずかながら回収率は上がってきているが、口金部の材質が違うボトルがあるなど、リサイクルに対するメーカーの配慮も必要ではなからうか。

エネルギー面からみても、紙やアルミニウム、鉄などはリサイクルした方が効率的だし、排出される大気汚染物質や、水質汚濁物質も低減できる。

どの容器がより環境にやさしいかというのは、製造工程だけでなく、輸送・回収などトータルで評価する必要があることから、なかなか容易ではないが、単純にリサイクル率のグラフで比べると、環境負荷(注2)が高く環境にやさしくないのは、ペットボトルということになるうか。

◆環境にやさしい商品を買うには





環境にやさしい商品を選択、購入するにはどうしたらよいのだろうか。

環境負荷の小さい製品を優先的に買う行為をグリーン購入というが、こうした取組みを促進していこうというNGOのひとつに「グリーン購入ネットワーク」がある。

「グリーン購入ネットワーク」では、環境に配慮した商品を選択するためのガイドラインや具体的な商品を環境面から比較したデータブックの発行など、消費者が環境に配慮した商品を選択するための情報を提供している。

(ホームページアドレス：<http://www.wnn.or.jp/wnn-eco/gpn/>)

環境にやさしい商品の目印として、私たちになじみが深いものにエコマークとグリーンマークがある。

エコマークは、(財)日本環境協会が認定し、日常生活に伴う環境負荷の低減などを通じて環境保全に役立つと認められる商品につけられる。キッチンまわりの雑貨から事務用品まで、現在およそ70種類、3059商品が認定を受けているが、中には、衣服や時計など、意外に感じる商品もある。

グリーンマークは、(財)古紙再生促進センターが認定し、古紙を再利用したノートやコピー用紙などの紙製品が認定の対象。このマークを収集すると苗木などと交換することができ、緑化を推進する自治会や学校などに広がっている。

このほか、ごみ減量化推進国民会議の古紙の配合率を示すRマーク、非木材紙普及協会が認定し、ケナフ製品などにつけられる非木材紙マーク等がある。

また、リサイクルの回数と間違え易いとの声もあるが、容器の材質を表示する識別マークがある。

こうしたマーク以外にも、環境にやさしいかどうかを判断するには、製品表示等を見るとよい。たとえば、冷蔵庫では消費電力量の大小や冷媒としてオゾン層破壊につながるフロンを使用しているかなどがすぐわかる。

◆環境にやさしくするために

環境に悪影響を与える商品の使用を避ける人の割合	
ドイツ	81%
イギリス	75%
フィンランド	72%
アメリカ	57%
日本	40%

(資料) Gallup International 「The Health of the Planet Survey '92」

ここに、ある国際比較の統計データがある。

環境問題がクローズアップされ、消費者には環境にやさしい商品の購入が求められているが、他の先進国と比較すると、残念ながらわが国では環境に悪影響を与える商品の使用を避ける人の割合が低い。

やはり「安くて便利」という価値観がやはり最優先されていると言わざるを得ない。

固い言い方になるが、市場経済の原理は、大量生産・大量消費による低価格の形成という一連の仕組みにある。

しかし、環境への負荷を考え、大量消費を抑制するために、使用量・消費量に応じて単価が高くなるという商品が既にいくつか存在する。

たとえば、電気料金を見ると、消費電力量による料金計算が3段階にわかれていて一定量を超えた分については1キロワット時当たりの単価が高くなっていく。また、ある町の水道料金をみると、一般家庭用では、上・下水道ともに基本料金の容量を上回った分については1立方メートル当たりの単価が高くなっている。

こうした考え方を税に反映させようとの動きも出てきた。一般的にグッズ減税(GOODS、環境によいものには税を安くする)、バツ課税(BADS、環境によくないもの・行為には税を重くする)といい、今話題の自動車税のグリーン化などもそのひとつである。

こうした動きは国際的なものでもあり、1人ひとりの心がけに訴えるだけでは済まなくなってきている地球規模での環境問題の解決に向け、今後有効な手法になってくるものと思われる。

(注1) 廃棄物学会誌C&Gどちらが「環境にやさしい」か(京都大学環境保全センター教授 高月紘 氏)

(注2) 人が環境に与える負荷のこと。車の運転や暖房・調理等に伴う燃料の使用などエネルギーの消費行為などのことを指し、単独では環境へ悪影響を及ぼさないが、集積することで悪影響を及ぼすものも含む。

●読者の窓

先日つつじまつりに行くのに、鯖江の西山公園まで電車で行ってきました。意外と早く行けることに気付き、とにかく面倒くさがらずにまずやってみることが大切だと思いました。自動車の特集に1人1人が身近なところから環境問題に取り組むことの大切さが書いてありましたが、そのとおりだと思いました。これからも身近な環境問題に取り組んでください。

(福井市地方公務員…男)

ハイブリッドカーは低公害車としての1つの方向であります。現実的には同じ量のガソリンまたは軽油を使って、より低燃費の自動車の方が低公害車と言えますませんか？

(福井市会社員…男)

お父さんが車を買うときには、環境に配慮した車を買って欲しいと思いました。

(丸岡町学生…女)

連休に遊びに行ったら渋滞にハマりました。自動車は便利なこともあるけど、排気ガスや騒音など困ることも多いと思います。

(三国町小学校四年生…男)

早速、東郷街道まで足を運んできました。いいところですね。身近な、知らなかったふるさとの再発見が楽しみです。

(三国町会社員…男)

環境ふくい推進協議会事業概要

当協議会では、平成11年度に次の事業を実施します。

1 環境保全活動促進事業

- ① 環境フォトコンテストの開催(募集8月～9月)
- ② 環境教室の開催(親子環境教室、環境問題研修会)
- ③ 環境アドバイザー派遣助成(対象…企業会員)
- ④ 環境美化活動の推進
「クリーンアップふくい大作戦」の主唱
「ねりんピック'99福井」への支援
- ⑤ 地球環境保全活動の推進
「アイドリングストップ運動」の普及
「ノーマイカーデー」の普及
- ⑥ リサイクルの推進
「ごみスリム・スリム運動」との連携

- ⑦災害ボランティア活動の推進
- 2 環境シンポジウムの開催(秋頃)
- 3 情報紙の発行(年4回)

平成11年度会長表彰受賞者名(敬称略)

個人 奥村美智子、沢谷エミ子
団体 ありんこの会、大飯町本郷14区、勝山市平泉寺町赤尾区、
武周ヶ池保存会、宮崎村環境リサイクル推進員会
学校 和泉村立朝日小学校、越前町立城崎小学校、武生市武生第五中学校
企業 坂井郡精神障害者共同作業所あすなろ工房、(株)リコー福井事業所

若狭三方マリンパークオープン

福井県の海のことを、多くの方々に理解してもらうために福井県海浜自然センター(若狭三方マリンパーク)が開館しました。センター内には展示施設があり、また当センター主催のスノーケリング教室、自然体験講座なども開催します。

《スノーケリング教室》

テーマ	期日	対象者	募集
スノーケリングで海中観察(一般講座)	8月7日～8日	18歳以上	20名
トライ・スノーケリング(親子ふれあい講座)	8月22日	小学4年生以上と保護者	15組
スノーケリングで海中観察(一般講座)	8月28日～29日	18歳以上	20名
スノーケリングの基礎2(指導者養成講座)	9月4日～5日	18歳以上	20名

《利用案内》

開館時間: 9:00～17:00(7/20～8/31は9:00～18:00)

※ 入館無料(入館は閉館30分前まで)

休館日: 毎週月曜日(7/20～8/31は無休で開館)

国民の祝日(こどもの日、海の日を除く)

12月28日～翌年1月4日

福井県海浜自然センター(若狭三方マリンパーク)

〒919-1464 福井県三方郡三方町世久見18-2(食見海岸)

TEL: 0770-46-1101 FAX: 0770-46-9000

詳しい内容または申し込みについては、上記までお問い合わせください。

★環境フォトコンテスト作品募集 →「[募集のお知らせ](#)」

★親子環境教室参加者募集 →「[募集のお知らせ](#)」